

EDITOR'S NOTE — 2026年7月

三者面談を終えて、夏へ——決意を持って動き出す

厳しい暑さが続いています。体調を崩していませんか。担任との二者面談、そして7月21日からの三者面談も、無事に終わられたことと思います。自分の進路を自分の言葉にするのは、簡単なことではありません。それでも一人ひとりが真剣に向き合う姿を、頼もしく感じています。「なぜその大学か」「この夏をどう過ごすか」——面談で話したことは、行動に移してこそ意味があります。面談は終わりではなく、スタートです。この夏、自分を信じて、一歩ずつ進んでいきましょう。

7月18日（土）から夏季休業が始まりました。この夏をどう過ごすかで、秋以降の伸びが大きく変わります。今号では、6月の共通テスト模試の結果分析を中心に、夏に向けて知っておいてほしい情報をまとめました。模試は「受けて終わり」ではありません。結果をどう読み解き、夏の学習にどうつなげるかが何より大切です。

【特集】この夏をどう過ごすか

Ⅲ 6月共通テスト模試——13回生の結果と全国比較

夏は「伸びしろの大きい科目」を上げて伸ばす

文系・理系別の状況

本校の成績データは、生徒・保護者向け配信版をご覧ください。

科目別の全国比較（主要科目）

英語・数学は全国平均を6割前後上回る強みです。一方、理科・地歴公民は上回り率2～3割にとどまります。総合点は、**伸びしろの大きい科目を底上げすると大きく伸びます**。**10月の第2回模試で夏の成果を確認する**——それを意識して、今から科目ごとの計画を立ててください。理科・地歴公民は、現役生はまだ全範囲を学び終えていないため、今の時点で差が小さいのは当然です。ここは「弱点」ではなく「これから最も伸びる分野」。夏の一手が秋の飛躍につながります。

Ⅳ 入試動向——知っておきたいトレンド

一般選抜は縮小傾向・後期日程廃止が相次ぐ

総合型・学校推薦型選抜の拡大により、**一般選抜の定員は縮小傾向**が続いています。東大CoDの影響による100名削減もその一例です。また国公立の**後期日程廃止が相次いでいます**。後期個別学力検査の欠席率は63.7%（令和6年度）に達しており、受験機会は実質的に縮小しています。

13回生への示唆

後期日程を「保険」と気軽に考えるのは危険です。前期に全力を注ぐことが大前提ですが、後期が設定されている大学・学部は貴重な受験機会です。志望大学の前期・後期の設定を今から確認しておきましょう。

判定の読み方――6月の判定に振り回されない

難関大ほど、6月はA～C判定が出にくい。それは当然のこと

6月の共通テスト模試では、難関大ほどA～C判定は簡単には出ません。下は、京大工学部と神戸大の判定ライン（A～E・共テ模試偏差値の目安）です（前期）。まずは**C・Dの合格ボーダー**圈に入ることを、当面の目標にしましょう。

大学・学部（前期）	A判定	B判定	C判定	D判定	E判定
京都大工・情報	76	72	67	64	63以下
京都大工・理工化	72	68	65	61	60以下
神戸大医・医	78	74	70	67	66以下
神戸大文・人文	76	72	67	61	60以下
神戸大工	68	64	60	57	56以下

※数字は各判定になる共テ模試偏差値の下限（A～Dは「以上」）。学部・学科で大きく異なるので、必ず自分の志望校のラインを確認してください。

D判定の上位とE判定の下位に、大きな差はありません。判定は"目安"であって、合否そのものではありません。E判定・D判定から大きく伸びて合格する人は、毎年います。実際、昨年の先輩にも、6月の模試ではボーダーに届いていなかったのに、そこから伸びて合格した人がいます。逆に、6月に高い得点でも、2次試験で合否が分かれた人もいました。大切なのは判定の記号ではなく、次の2つです。

① ボーダーまであと何点か ② 本番まで何ヶ月あるか

夏の伸びで、秋の判定は変わります。判定に振り回されず、自分の「第一志望」を大切にしていきましょう。

★ 夏季休業（7/18～8/25）――何をするか、今決める

基礎・基本の徹底――これが夏の最優先課題

「なんとなく頑張る」夏では実力はつきません。**今の自分に何が足りないか**を明確にして、課題に集中して取り組みましょう。夏からは大学別のオープン模試も実施されます。10月の第2回模試で夏の成果を確認する――それを意識して計画を立ててください。

✔ やること

- 基礎・基本を固める――不十分なまま秋を迎えると判断が揺れる
- 苦手を言語化する――「なんとなく苦手」では改善できない
- 第1志望を確定させる――「なぜその大学か」を最終確認

✖ やってはいけないこと

- 塾任せにする――自分の課題は自分で把握してから
- 睡眠を削る――夏の疲労は秋に響く
- 漠然と解き続ける――分析なしでは伸びない

共通テストは新課程3年目に入り、出題傾向が固まってきました。**本試験・追試験の過去問**は良質な演習素材です。ただし昨年難化・易化した科目は平均点が動くため、点数の上下に一喜一憂しすぎないことも大切です。

↓ 体調管理――万全の体調が実力発揮の前提

今年も厳しい暑さが予想されます。食事・睡眠・規則正しい生活を心がけてください。また、病気・負傷や障害等で**受験上の配慮**が必要な人は、郵送申請の**第1期が8月28日（金）必着**です。診断書等の準備に時間がかかるので、早急に担任・進路課へ申し出てください。

■ FOR PARENTS ― 保護者の皆様へ

夏休みの関わり方――対話と環境づくりを

- 三者面談で話したことを、家庭でも続けてください。「なぜその大学か」という問いは面談で終わりではありません。お子さんが揺れたとき、一緒に立ち返れる軸を共有しておいてください。
- 生活リズムを守ることが最大のサポートです。睡眠・食事・規則正しい生活――「家に帰ればほっとできる」環境を守ることが、この夏のお子さんへの一番の支援です。
- 夏の学習方針はお子さん自身が決めることです。過度な干渉よりも、対話を大切にしてください。
- 学校も、夏の学習の場を用意しています。自習室と第二図書室を開放しています（開放の日時は生徒の学年Classroomでお知らせ）。家では集中しづらいとき、静かに取り組みたいときの居場所として、ご家庭でも活用を後押ししていただければと思います。

🗉 先輩からのメッセージ KUSSの卒業生から、これからの夏へ

🗉 理科は夏以降でも必ず伸びます。でも英語と数学は夏以降は伸ばしにくいので、苦手なら時間を取って克服を。

🗉 E判定も全然大丈夫。辛くなったら、鏡に向かって「お前は天才だ」って10回唱えて。試験が始まったら、最後の1秒まで諦めず没頭してください。

🗉 学校がない夏こそ、友達と一緒に頑張れたことが、心の支えになりました。

🗉 暗記物はいつやっても忘れます。夏は"考えて解く分野"をしっかりと、暗記は秋・冬に。夏に土台をやっておくと、後で本当に助かります。

🗉 模試がずっと悪くても、やるべきことをしていたら、なんとかなる。基礎さえ疎かにしなければ大丈夫。

🗉 KP（卒業研究）を自分の志望分野とつなげておくと、面接で強い武器になります。

【特集】特別選抜という選択

① まず知ってほしいこと

特別選抜は、一般選抜がうまくいかない場合の「妥協」ではありません。自分の強みが活かせる方式を積極的に選ぶ、**前向きな進路選択**です。一般選抜との「2段階構え」で合格可能性を高めましょう。ただし志願者の増加で合格者を絞る大学も出てきており、**決して合格しやすい入試ではありません**。入念な準備のうえで出願を。

② 夏にやること——卒業研究を「出願書類」に

7月16日（木）、神戸大学の六甲台講堂で卒業研究優秀者発表会が行われ、13回生の優秀者がKobeプロジェクトの集大成を4・5年生の前で発表しました。これまで取り組んできた卒業研究は、特別選抜の志望理由書・活動報告書にそのまま活かせる財産です。「**なぜこの大学・学部でなければならないか**」が核心。夏休み中に、卒業研究の内容を書類へ落とし込む作業を始めましょう。

- **アドミッションポリシー（求める学生像）を読み込む**。大学が求める姿と、自分の経験・志望理由を重ねる。
- **卒業研究と志望学部のつながりを言語化する**。「取り組んだことが、貴学で学びたい動機につながっている」という構造を意識。
- **必ず自分自身の言葉で作成する**。生成AIを含め、本人以外が書いた文章は使えません。
- **書いたら早めに担任の先生へ**。学年団にも見てもらいながら仕上げ、必要に応じて進路課にも相談を。

③ 先輩の探究ストーリー

11回生・横山史織さん（京都大学・教育学部1回生）

KP（Kobeプロジェクト）で、音声と感情の関係性を可視化する探究に取り組んだ先輩がいます。研究内容は物理寄りで、進路を考え始めた当初は大学でも同じことを続けるのかなと漠然と思っていました。しかし、KPを通してたくさんのことを学び、たくさんのお会いをもらう中で、「今度は自分が、こういう体験を与える側に回りたい」と考えるようになり、**教育学部への進学**を決めました。KPは、受験のためだけのものではありません。学びと出会いが、進路そのものを動かすことがあります。あなたの卒業研究も、これからの道を照らしてくれるはずです。

※横山史織さんは、月刊『統計』2026年7月号のインタビューにも登場しています。

④ 要項は“昨年度との違い”を必ず確認

特別選抜は、大学・学部ごとに、また年度によって出願要件や日程が見直されます。たとえば京大の特色入試では、教育学部で変更が複数あり、出願要件の評定が「概ね4.3以上」から「4.3以上」に変わりました（「概ね」が外れ、基準が厳しくなりました）。志望する人は、令和9年度の学生募集要項を自分で入手し、昨年度から何が変わったかを必ず確認してください。なお、京大の特色入試は本校では専願扱いです（出願は前期・後期で併願可、ただし合格したら入学は確約）。

🔊 NOTICE

特別選抜 B期の校内申込締切は9月3日（木）17時です。夏休み中に準備を進めてください。

受験上の配慮 病気・負傷や障害等で配慮が必要な人は、郵送申請の第1期が **8月28日（金）必着** です。早急に進路課へ申し出てください。

HP掲載 本通信は学校HPの進路課ページにも掲載しています。